

住宅新報 2013年4月23日

タイトル

不動産企業初 シンガポールに上場 トーセイ・山口社長に聞く

記事概要

トーセイが3月27日、シンガポール証券取引所(SGX)メインボードに上場した。東京証券取引所への上場を維持したまま行うセカンダリー上場で、シンガポール証券取引所への日本企業の上場は00年以来、13年ぶり。不動産企業としては初だ。同社の山口誠一郎社長に上場の狙いと今後の海外戦略を聞いた。

—上場の狙いは。

「シンガポールで上場することで認知度を上げ、海外投資家からのインバウンドを引き込みたい。実際、不動産企業初の上場ということもあり、注目を浴びている」

—なぜ、シンガポールか

「アジアパシフィックにおける不動産金融市場の中心であり、またリートも成長を続けている。東京の不動産に投資している銘柄も多いということも理由として挙げられる」

—ファンド事業拡大の具体的な数値目標はあるか。

「今期の予定は3,640億円くらい。中長期的には、4,000億～5,000億円くらいにもっておきたい。」

—今後のシンガポールにおける資金調達の見込みは

「SGX側のシステムチェック等準備が整い次第、エクイティファイナンスを実施したい。」

—今後、リート上場の考えはあるか

「興味はある。ただ、リートへの上場は厳しい戦いが予想されるので、むしろリートで戦うべきではないかという検討課題がある。シンガポールで上場して知名度の向上を目指す背景にはそういった考えもある」

※当社掲載記事のご紹介は、当社をご紹介いただいた記事の掲載内容を要約したものです。
情報源となる記事の一切は、トーセイ株式会社が作成したものではありません。

トーセイ株式会社 経営企画部

東京都港区虎ノ門4丁目2番3号 虎ノ門トーセイビル

Tel 03-3435-2864 Fax 03-3435-2866

URL:<http://www.toseicorp.co.jp> Mail:pr-tosei@toseicorp.co.jp